

文学フリマ東京36に出店します (無料公開)

2023年5月21日(日)に東京流通センター 第一展示場・第二展示場Fホールにて開催予定の『文学フリマ東京36』に出店します。

出店情報・頒布物は下記のとおりです。当日はどうぞよろしくお願ひいたします。

出店情報

【会場】 東京流通センター 第一展示場 (アクセス・配置図等は[公式サイト](#)をご確認ください)

【ブース】 [E-13](#)

【出店名】 青井新

誤登録により、今回の出店名(サークル名)は『青井新』となって
います。ご認識のほどよろしくお願ひいたします。
(ポスター等には『仮構出版』と併記しています)

お品書き

文学フリマ東京36@東京流通センター 第一展示場 【E-13】青井新（仮構出版）



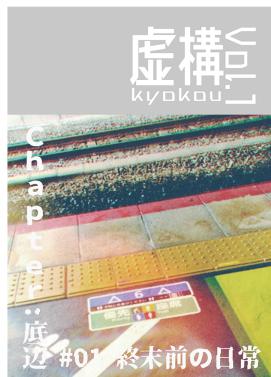
【第2刷】小説集『死体を捨てに行く話』

頒布価格：800円（著：青井ねおん／カバーイラスト：星谷 優様）

「死体を、捨てに行きたいの」

社会（クラス）に馴染めず孤独な生活を送っていた古屋 真は、ひょんなことから転校生の日浦 心のお願いに協力することになる。正体不明の『死体』の遺棄という奇妙な依頼を通して、真は自分の過去、そして恵まれた環境を捨てた心が抱える罪と向き合っていく——。

少し不穏で不思議な死体をめぐる短編『青に溶ける（文庫版）』と心情小説『地上4Fに捧ぐ』、新作短編『回帰願望の残滓』の三編を収録した、青井ねおん（現：青井新）初の小説集。



ZINE『虚構 Vol.1(Chapter: 底辺)』

頒布価格：600円（作：青井ねおん／ゲストイラスト：心象Sketcher様）

「どこかにいるかもしれない誰かの視点（ものがたり）を描く」というコンセプトのオリジナルZINE。『Chapter：底辺』では、自身の境遇を底辺だと自嘲する人たちの“今”を描いていきます。

今回の文学フリマ東京に際して一度だけ『死体を捨てに行く話』を再販いたします。詳細はツイートをご確認ください。

https://twitter.com/Tsumugi_Hukaya0/status/1656269897465495554?s=20

（今回の再販分が完売し次第、紙版の販売は終了いたします）

無料配布冊子『髪を切る話（『青に溶ける』後日談）』も持参予定です。新刊が間に合わなかったため、今回は既刊のみの販売となります。